

**【テーマ1】**  
**ポストコロナにおける  
新たな人の流れの創出について**

---

(県の取組状況等)

令和3年1月12日

岩手県商工労働観光部

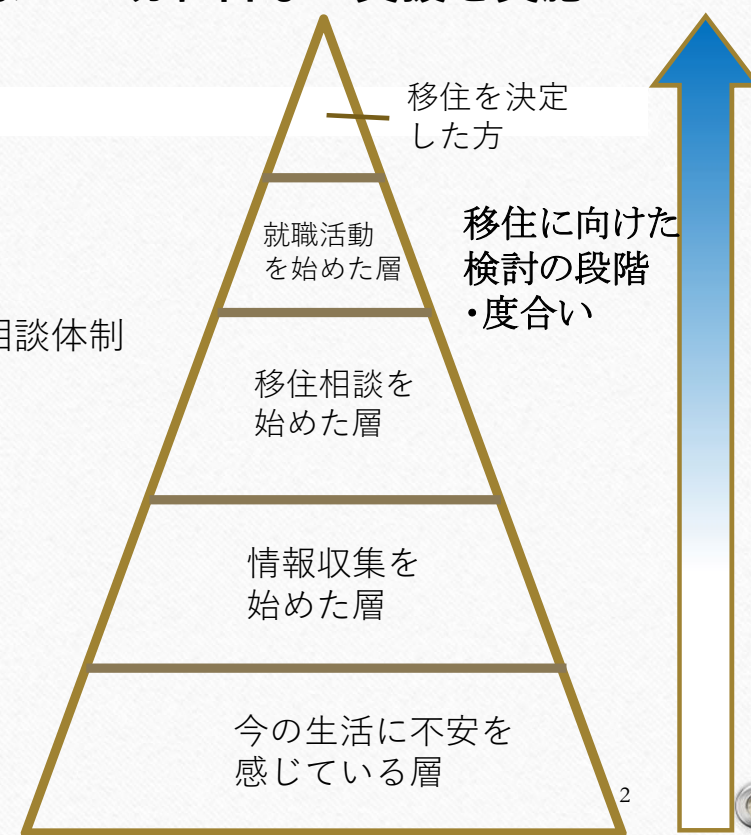


# ポストコロナにおける移住・定住促進

## 1 移住・定住に向けた主な取組（令和2年度）

移住希望者の検討段階に応じて、相談から移住に至るまでの切れ目ない支援を実施

- **地方創生移住支援金**
  - ・ 県と市町村の協働事業として、東京23区からの移住者に支給
- **Uターン就活応援助成金**
  - ・ 岩手県内で就職活動する県出身の学生の交通費・宿泊費を支援
- **首都圏移住相談窓口と市町村移住コーディネーターとの連携**
  - ・ 東銀座、有楽町の2か所に県の移住等相談窓口を設置
  - ・ 市町村が設置する「岩手県移住コーディネーター」等と連携した相談体制
- **各種媒体で移住に関する情報を発信**
  - ・ 「シゴトバクラシバいわて」での就職情報発信・マッチング
  - ・ 「イーハトー部に入ろう！」での暮らし・住まい等の発信
  - ・ 移住関心層へのダイレクトメール、WEB広告の実施
- **首都圏での移住プロモーション**
  - ・ JR線、東京メトロの電車内等での動画広告
- **周辺環境の整備**
  - ・ 中小企業者等が行うテレワークの導入に要する経費を支援
  - ・ 県内テレワーク施設等の視察やワーケーション対応施設等を活用するお試しテレワークの実施





# ポストコロナにおける移住・定住促進

## 2 「シゴトバクラシバいわて」

### 岩手の仕事・就職情報サイト シゴトバクラシバいわて

令和2年3月 リニューアル！

- 岩手県内で採用を行う企業の情報を写真入りで掲載
- 県独自求人、ハローワーク求人合わせて常時5,000件以上の求人情報を掲載
- 資格や経験を登録している求職者にサイト内で応募を呼びかける「リクエスト」機能を搭載
- 県の移住相談窓口担当職員が、移住相談時に活用
- 「移住支援金対象求人」を掲載する県公式サイト

\\ U・Iターン希望者向けの情報を定期配信！ //

<http://www.shigotoba-iwate.com/ui-turn>

保護者・ご家族の皆さまもご利用できます



シゴトバ  
クラシバ  
I W H O M E

シゴトバクラシバいわては、いわてで働こう推進協議会が運営する  
岩手県公式のU・Iターン就職マッチングサイトです。



# ポストコロナにおける移住・定住促進

## 3 「いわてイーハトー部に入ろう！」


### 岩手県移住定住ポータルサイト「イーハトー部に入ろう！」

- 平成27年度に岩手県移住定住ポータルサイト「イーハトー部に入ろう！」を構築
- 岩手への移住を検討する方向けに、「暮らし」「しごと」「住まい」「子育て環境」などの情報を発信
- 岩手県内のコワーキングスペース、ワーケーション対応施設を紹介

移住定住ポータルサイト

いわてのイーハトー部に入ろう！



いわてを知ろう！ 暮らし しごと 住まい 子育て支援  
先着移住者の声 市町村情報 移住コーディネーター 相談窓口 ☑メルマガ登録



所在地	遠野市 遠野みらい創りカレッジ テレワークセンター 岩手県遠野市上田町1-3-4 2階 21-6
業種	飲食店
営業時間	平日 9:00~17:00、休日 休館
主な設備	複合機（富士ゼロックスDocuColor7171P）、テレビ会議システム（Lanbox 11）、空調設備、セキュリティロッカー、HDMIケーブル及び延長電源コード等の無料貸出、無料駐車場、無料駐輪スペース
インターネット	無線Wi-Fi（有線LAN）
面積	サテライトオフィス 27㎡、コワーキングスペース 66㎡
定員	＜コワーキングスペース定員＞ 6名 ・個人作業用デスク、イス、椅子：6セット ・テレビ会議システム：1セット ※会議は各名まで利用可能 ※サテライトオフィスは企業が長期利用にて占有中のため一般利用不可。
利用料	＜コワーキングスペース＞ 遠野みらい創り：770円/月、3,600円/5月、7,700円/1年 遠野みらい創り：1,100円/月、4,950円/5月、11,000円/1年 ＜セキュリティロッカー＞ 1,100円/月 ※利用料は税込、※定員は利用人数に応じて別途、利用料を徴収します。
運営者	一般社団法人 遠野みらい創りカレッジ
電話	0198-60-2560
メール	info@tonocollage.org
URL	https://tonocollage.org/、https://www.facebook.com/tonocollage/

※ポイント・留意点・  
・現校となった旧中学校在学した施設にあるテレワーク環境で、自然に暮らせながらテレワークを行い、休校時に遠野みらい創りカレッジの施設でランチや勉強会など、本格的な施設の一部を事業スタジアムなどの利用形態として企画運営に使用されるなど、新たな利用もあっています。

※写真：遠野みらい創りカレッジ内、コワーキングスペース

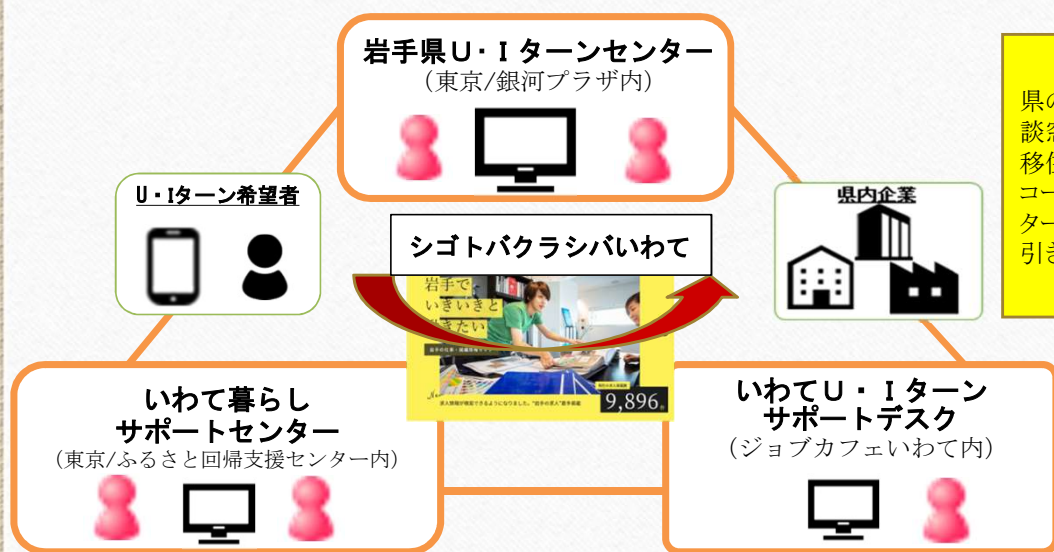


# ポストコロナにおける移住・定住促進

## 4 相談から移住に至る市町村と県の連携

### ○「岩手県移住コーディネーター」に移住相談が集まる体制を構築

#### 県の首都圏等の移住相談窓口



各相談窓口が共通のU・Iターン求職者支援システムを活用し、連携して支援

#### 各市町村が設置する「岩手県移住コーディネーター」



#### ■ 一戸町



菅原 将さん  
岩手県一戸市出身

一戸町（いちのへまち）は、内陸北部に位置する高原の町です。2021年の世界遺産登録を目指す「御所野遺跡」を筆頭に、長い歴史と豊かな文化を感じられる場所がたくさんあります。自然に囲まれています。一戸町に、この町に受け継がれてきた魅力と、未来の温度に欠かせない。



高橋 樹さん  
岩手県花巻市出身

「一戸町、とても住み良いまちです。」  
将来移住してみたい！と考えている方、また興味のある方、ご連絡をお待ちしています。  
一戸町のこと、住まいや仕事などの紹介はもちろん、移住後の暮らしについて一緒に考えていきます。移住体験や先輩移住者からの体験談を聞く機会も設定できますので、お気軽にご相談ください。

#### ■ 二戸市



菅原 節子さん  
岩手県二戸市出身

二戸市は昔ながらの丁寧な暮らしが残っているところ。私自身も高校卒業を機に上京しましたが、自然の中でのゆったりとした暮らしに憧れて戻ってきました。料理が楽しみになる新鮮な野菜が並んだ産直や、日常的に過ごすことができる温泉などがあり、当時は気づけなかった豊かな時間を過ごすことができます。二戸市のことなら何でもご相談ください。

#### ※「移住コーディネーター」の設置に要する経費に対する地方財政措置（特別交付税）

- 「移住コーディネーター」を設置する場合の報償費等及び活動経費が対象
- 1人当たり350万円上限（措置率100%、兼任の場合は上限40万円）

【岩手県移住コーディネーター登録者数】  
(令和3年1月12日現在)  
**28市町村54名**



# ポストコロナにおける移住・定住促進

## 5 今後の取組の方向性（令和3年度における取組）

### ① 情報発信・PRの強化

- ・ 移住定住ポータルサイト「いわてイーハトー部に入ろう！」により、本県の移住環境の周知の拡大に加え、メルマガ等を充実させ、関係人口を移住定住につなげる情報発信を展開
- ・ 就職情報マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」によりマッチングを実施
- ・ 県内高校生や県外進学大学生等が地元企業に興味を持つきっかけとなる情報誌を発行
- ・ 県外テレワーカー向けの、居住環境やコワーキングスペース等の情報発信を強化し、移住への働きかけを実施

### ② U・Iターン就職活動等への支援

- ・ 岩手で働き、暮らす魅力を体験するワーキングホリデー等を実施し、関係人口から移住に段階を進める取組を実施
- ・ U・Iターン就職者に対し、新生活スタートアップに必要な引越し費用等を支援

### ③ 全県的な受入体制の強化

- ・ 市町村が設置する「岩手県移住コーディネーター」の拡充(令和3年1月12日現在：28市町村 54名)
- ・ 県の移住相談窓口体制を強化するとともに、「岩手県移住コーディネーター」等と連携し、全県的な切れ目のない移住相談体制を構築

# ポストコロナにおける観光の振興

1 いわて県民計画（2019～2028） ＝ 地域経済に好循環をもたらす観光産業の振興 ＝

## 〔基本方針〕

「観光で稼ぐ」観光地づくりによる地域経済に好循環をもたらす総合産業としての観光産業の振興

## 〔基本方策〕

### ① 「観光で稼ぐ」地域づくり

- ・ 住民が参画した新たな観光ビジネス創出
- ・ 震災学習を中心とした教育旅行誘致
- ・ 多様な観光コンテンツの磨き上げ など

### ② 質の高い旅行商品の開発・売込み

- ・ 2つの世界遺産、国立公園に高品質な食、宿を組み合わせた高付加価値型旅行商品の創生販売促進
- ・ 早朝・ナイト観光などの滞在型コンテンツの開発 など

### ③ 外国人観光客の誘客拡大

- ・ 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした外国人観光客の誘致拡大
- ・ クルーズ船、いわて花巻空港国際定期便を活用した、県内全域へ周遊する旅行商品の造成促進 など

### ④ 売れる観光地をつくり体制の整備促進

- ・ 観光産業を牽引する人材の育成支援
- ・ 日本版DMO整備、活動促進
- ・ 県民一人ひとりのおもてなしの機運醸成 など

### ⑤ いわて花巻空港を核とした交流人口の拡大

- ・ 国際定期便・チャーター便の運航拡大に向けた官民一体となったポートセールス
- ・ 空港アクセスの改善など空港利用者の利便性向上 など



# ポストコロナにおける観光の振興

## 2 これまでの県における取組

### 【令和2年度における観光振興に向けた取組】

#### ①新型コロナウイルス感染症の影響への対応

- ア 地域経済の回復に向けた取組
  - ・ 宿泊施設の経営継続支援、宿泊需要喚起に向けた県内向け「地元割クーポン」、東北、新潟県民向け「おでんせ岩手券」等の各種助成
- イ 感染症対策の取組への支援
  - ・ 宿泊施設の感染症対策・ワーケーション対応支援、観光バス運行支援
  - ・ 県内テレワーク施設等の視察や、ワーケーション対応施設等を活用するお試しテレワークの実施
- ウ 足腰の強い観光産業の構築
  - ・ DMOや観光事業者の連携による付加価値の高い旅行商品の造成・販売支援

#### ② 観光地域づくりの推進等

- ア 人材育成や観光地域づくりの推進
  - ・ 観光人材の育成、日本版DMOの整備促進など
- イ 付加価値の高い旅行商品の造成
  - ・ 早朝・ナイトコンテンツを組み入れたツアー造成の促進など
- ウ 広域周遊型観光の推進
  - ・ 橋野鉄鉱山や御所野遺跡、冬季誘客に向けたバスツアー造成支援など

#### ③ 情報発信・プロモーションの展開

- ア 受入態勢の強化
  - ・ インフルエンサー招請、東北DC特設サイトでの情報発信など
- イ いわてまるごと売込み活動の効果的な展開
  - ・ バーチャルYouTuber「岩手さちこ」による情報発信、FDAと連携した機内広告など
- ウ 三陸地域への誘客促進
  - ・ 沿岸への周遊促進に向けたバス等の運行支援など
- エ 教育旅行等の誘致拡大
  - ・ 県外からの教育旅行の誘致拡大に向けたバス運行支援

### 【クルーズ船寄港を核とした広域観光振興】

#### ■クルーズ船の寄港拡大に向けた取組

- ・ 東北クルーズ振興連携会議や地元市町村と連携した寄港誘致活動
- ・ クルーズ船旅行エージェントに対する観光情報の提供

#### ■通訳案内士の配置による観光情報の発信

- ・ 外航クルーズ船乗船客の周遊促進に向けた臨時観光案内所への通訳案内士の配置（宮古港他）

#### ■二次交通の充実による周遊促進

- ・ 三陸鉄道の車両増結
- ・ 臨時列車の運行



〔臨時観光案内所の設置〕〔三陸鉄道増結運行〕〔ダイヤモンド・プリンセス〕



# ポストコロナにおける観光の振興

## 3 今後の取組の方向性（令和3年度における取組）

### ① 観光地域づくりの推進・旅行商品の高付加価値化

- ・ 中核となる観光地域づくり法人（DMO）の機能強化を図り、観光関連産業の高度化を推進
- ・ 三陸DMOセンターや大学と連携した高い商品企画力とコスト感覚を備えた専門人材の育成
- ・ DMOや関連事業者地域住民の参画を得ながら満足度向上につながる観光地域づくりを推進
- ・ 観光地域づくりの取組を伴走支援する仕組み構築し、満足度を高める
- ・ 付加価値の高い旅行商品造成の促進
- ・ 県内や隣県をマーケットとした高付加価値商品造成の支援（マイクロツーリズムの推進）
- ・ 二次交通対策の充実による広域周遊型観光の推進



### ② 情報発信・プロモーション

- ・ 東北デスティネーションキャンペーンや東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした売込み活動の推進と受入態勢の強化
- ・ 県産品の販路拡大や観光客誘客拡大、移住定住促進など、いわゆる「まるごと」売込み活動の効果的な展開
- ・ 県内周遊及び隣県からの誘客拡大に向け、新たな交通網を生かした三陸地域への誘客促進
- ・ 新たな教育旅行の誘致拡大、本県来訪の定着に向けたプロモーション
- ・ ワークेशन誘客促進に向けたマーケティング、プロモーション等を行う官民連携組織の設立などワークेशन誘致の推進



### ③ インバウンドの推進（外航クルーズ船、国際定期便等）

- ・ 関係団体等との連携によるクルーズ船の誘致拡大
- ・ 台湾・中国を重点市場に位置付け、国と連動した取組、定期便運行再開プロモーションの強化
- ・ 「観光宿泊施設等の感染症対策」や「新しい旅のエチケットに対応した観光旅行」の周知

#### 【復興道路完成後】

仙台市～八戸市 3時間10分短縮  
宮古市～盛岡市 30分短縮  
釜石市～花巻市 25分短縮

クルーズ船寄港地からの  
周遊エリアの拡大

内陸から沿岸への  
移動の利便性向上

